



私は3年前より大阪府済生会中津病院ボランティア「こもれび」で活動をしています。

中津病院では月に一度程、職員で構成された文化ボランティア委員会と病院ボランティア室主催のコンサートが開催されています。病院には不安を感じたり、悩んだり、時にはその解決方法を探しておられる方がおられます。グランドピアノが置かれ、絵画も飾られているロビーで開催しているコンサートは、そんな気持ちを抱えている方の癒しになっています。

月1回土曜日の夕方30分程の時間ですが、院内も落ち着く時間帯なので、患者さんは楽しみにしていたと次々と会場に来られます。私達ボランティアは職員の方とコミュニケーションを取りながら安全を確保しながら会場や音響準備、通りかかった方へお声がけをします。時にはマイクを持っての司会もします。内容はコーラスや親子ゴスペル、ピアノソロやギター演奏の他に、落語など様々な芸術・芸能ボランティアの出演があります。

観客の皆さんは本当に熱心に聴いて下さる方が多く、長いピアノ曲等もじっと聴いておられますし、感動のあまり涙を浮かべる方もおられます。またノリの良い曲だと手拍子で盛り上げてくださいます。こんな純粋な感動を共有し、そっと寄り添えられる素直な喜びを感じます。

また、コンサートとは別に患者さんがほっとする空間を提供する「こもれびサロン」の活動も始めています。先日はCDでクラシック音楽を聴きながら、画集を楽しむ企画でしたが、クラシック好きの患者さんが来られて、ひと時を楽しんでおられました。



「ロビーコンサート」ママ ゴスペル演奏会



「こもれびサロン」ピアノと歌とフルート演奏会

私がボランティア活動を志した動機は突然の病で夫を失った自分を立て直すためでした。今では心地よい癒しを感じる活動をする中で、やりきれなかった想いも少しずつ薄まっている気がします。コンサートの最後は必ず皆さんと歌うプログラムがあり、私も一緒に歌っているととても気持ちが良くなります。これからもこの時間を大切にしていきたいと思います。